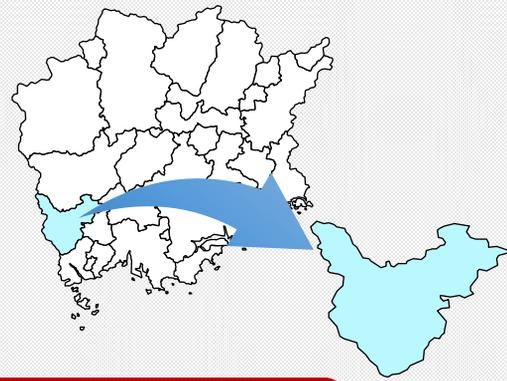


いばらし 井原市



○井原市の教育

伝統、文化が引き継がれ、郷土を愛する人が育まれるまちづくり

井原市では、平成30年度から「井原市第7次総合計画・前期基本計画」に掲げる基本理念「輝くひと未来創造都市 いばら」の実現に向け、教育関係の基本目標を「伝統、文化が引き継がれ、郷土を愛する人が育まれるまちづくり」と定め、重点目標を「郷土愛の醸成」と設定し、諸施策を展開しています。学校教育の分野では、「社会に開かれ、地域とともにある学校」の実現を目指しています。

働き方改革中!!

市内全小中学校の春休みを2日延長!

井原市では、年度当初の業務負担軽減を目的に、井原市立学校管理規則を変更し、令和8年度から市内全小中学校の春休みを2日延長しました。

○ふるさとの未来を創るひとづくり

地域総ぐるみで「ひとづくり」に取り組んでいます

井原市では、「ひとづくり」を学校任せにするのではなく、地域と学校の連携・協働により、ふるさと井原を愛し、ふるさと井原のために実行できる人財『井原“志”民』の育成を目指す取組やネットワークづくりを進めています。



○先輩教員からのメッセージ

- ### こんなところ!!
- ☆ 豊かな自然
美しい星空
 - ☆ 多様な製造業
 - ☆ 特産品は
デニムやぶどう

井原市の教育の良さは、学校と地域とのつながりが強いところです。総合的な学習の時間では、幼稚園児との交流や、行政や企業と関わり未来の井原について考える活動などを行いました。子どもたちが地域の方と関わり、試行錯誤しながら活動していくことで、より学びを深めたり、達成感を得ることができたりしています。そんな井原で育った子どもたちは、素直で、何事にも「やってみたい」という前向きな気持ちを常にもっています。子どもたちが成長し、達成感を感じていることは、私にとっても大きな喜びです。

赴任当初は戸惑うことが多く大変でしたが、周りの先生方に授業や生徒指導について教えていただいたり、一緒に考えてもらったりしたことで、自分の引き出しを増やすことができています。

私は、この活気のある井原で教職をスタートできてよかったですと感じています。皆さんと井原で一緒に働くことができるのを楽しみにしています。



井原市立井原小学校 教諭 三宅由希子



[基礎データ]
人口：35,299人
学校数・児童生徒数：
小学校 13校・1,392人
中学校 5校・800人
(令和7年5月時点)

[相談窓口]
井原市教育委員会学校教育課
〒715-8601 井原市井原町311-1
TEL: **0866-62-9532**
<https://www.edu.city.ibara.okayama.jp/soshiki/school/>